

# ひまわり通信

## SSKS

No.77



### 第10回記念総会(通算21回)

## 創立20周年記念祝賀会無事終る!

理事長 隅 一 清

平成五年五月に野沢の水間宅(前代表)で誕生した当会も、今年二十周年を迎えました。

NPO法人取得第十回(通算二十一回)の総会と記念祝賀会が、六月二十一日(日)、三軒茶屋のキャロットタワー内のレストラン、スカイキャロットで開かれました。総会では、理事の大熊議長を選出後、平成二十六年年度の事業、会計、移送サービス等が報告されました。次いで平成二十七年年度の事業計画、予算案が審議され、全員一致で可決されました。

引き続き記念式典が開かれ、区から小堀由祈子障害者福祉担当部長に出席頂き、区が現在取組んでいる障害者のためのせたがやノーマライゼーションプランについてのお話を頂きました。

障害の有無に関わらず、誰もが住み慣れた地域で自分らしい生活を安心して継続できる社会の実現が基本理念で、今年度より五年計画で、区が取組んでいるとの事です。次いで社会福祉協議会の黒田明敏様の音頭により全

員で乾杯をして祝賀会が始まりました。

和食のコース料理と、飲み放題がセットになつていたので、酒好きの?会員には喜んで頂きました。ワインやブランドデーの差入れもありました。アトラクションは、当会理事の望月氏が、お得意のアルトサクスの演奏や、原宿のミュージックレストラン等でライブ活動を展開中の紫の公with影武者のメンバーによる歌と踊りと演奏で会を盛り上げて頂きました。

ピアノの伊藤公子さんは、新年会の時の



韓国の歌姫ソフィアさんの時もピアノを演奏してもらいました。心配した記念誌も、無事出来上がりしました。昨年の暮から少しずつ準備をして来てやっと間に合いホットしています。

記念誌といい、ひまわり通信といい、毎日必ずある移送事業といい、学友のM氏が居なければ一歩も進みません。お互い高齢になつて来たので、一日も早く、後継者を育てなければならぬ時に来ています。

移送事業の方は、若いドライバーも入り、なんとかクリアしていますが…。三ヶ月先を見て総合的に会の運営を進めるには、かなりの労力を必要とします。

私などは、移送のコーディネーターも兼ねているので、年中無休、二十四時間勤務と云つても過言ではありません。私の現在やっている仕事を分担するには、最低三名の人材が必要と思つています。毎月の旅行等の事務担当者には、バス会社への手配、下見による、食事場所、トイレ、休憩場所、コースの選定等の仕事があります。

移送業務は、基本的には二十四時間受け付けているので、予約、変更、新規・定期の方の移送ドライバーへの連絡をファックス、メール等で対応しています。事務的なものは、年間の報告書として、四月は区へ、五月は国交省へ、六月は都ですが、提出書類は全部違います。三ヶ月ごとの区への報告、タクシー券の整理・換金業務、ひまわり通信の発行・発送業務、Etc.:

三百六十五日、会の仕事から離れられません。何はともあれ、後継者探しは急務です。





# 行事報告

## 春の一泊二日研修旅行

### 諏訪大社と蓼科高原の旅

五月二十三日(土)〜二十四日(日)

今年の春の研修旅行は、諏訪大社の一つ下社 秋宮を見学して、諏訪湖畔に建つ、かんぼの宿諏訪に泊まりました。参加者が少なかつたので観光バスをやめて、中型のマイクロバスにして連協の杉田会長に運転してもらうことになりました。晴天に恵まれ、諏訪湖の夜景と温泉に癒されました。翌日の横岳ケープルも、蓼科山や八ヶ岳の山並みを見ながら、展望台へ。残雪もあるので、冷たい風に長居は出来ず、すぐに下界へ。国宝の土偶が出土して、一躍有名になった尖石縄文考古館を見学、あいにく国宝は長野の善光寺の御開帳に 出展中とかで、見られませんでした。昼食は、三井の森の中にある、イタリアン・レストランで頂きました。

シエフの心遣いで我々が到着してから作って頂いたので、暖かい料理が食べられました。国道二十号線の道の駅白洲に寄って、須買い物をして、須玉ICから中央道で永福へ。予定通り野沢に着きました。参加者二十一名





# 行事報告

## ◎福祉バスでの潮来めぐりの旅

七月十二日(日)

梅雨の中休み?か、各地で記録的な暑さが報告されている日曜日に野沢を出発しました。渋滞もなく東関道の酒々井SAに十時到着、トイレ休憩してから、香取神宮へ…。

若い人達のパワースポットとかで、人気の神社なので、駐車場は満杯でした。

元気な?お年寄りは、神社まで往復して来ましたが、車イスの方やボランティアの人は、早々に茶店に入って休んでいました。

当日は、佐原市内はお祭りなので、バスが通行止めの為に、伊能記念館は見学出来ませんでした。水生植物園も、七月から一年間閉園との事でした。

潮来の十二橋めぐりを、二台の船に分乗して情緒たつぷりな女船頭さんの案内で楽しみました。

お昼は、かんばんの宿潮来で頂き、道の駅で買物をして、予定通り野沢に帰って来ました。

参加者二十六名



## 千代さんが俳句の本を出版しました!

堀之内千代さん(92歳)が俳句の本を出版しました。堀之内さんは、水墨画なども習っていたので、俳句に併せて水墨画なども載せてあります。昨年、区民ふれあいフェスタ展に、書道や俳句の作品と一緒に出品させて頂こうと思いましたが、作品が大きすぎて、展示出来ませんでした。



## ホームページについて

六月から当会のホームページの制作を、サニーケアサポートさんに依頼しています。そのためアドレスが変わりました。

**ホームページアドレス**

<http://www.hh-setagaya.org/>

**メールアドレス**

[info@hh-setagaya.org](mailto:info@hh-setagaya.org)

## ひまわり句会

菅野孝夫 選

小田原 郁代  
 薰風や大仏様の鼻の穴  
 紫陽花や雨に打たれて立ち上がり  
 坂の上 梔子の花にほひたつ  
 亀井歌子

堀之内 千代  
 どこまでも折目正しき青田かな  
 黒南風や自分勝手に竹ゆれて  
 梅雨明けや小仏トンネルやつと出て

小松原 錦子  
 カルメンの真一文字の薔薇の花  
 雨音の夜更けて強き釣忍  
 虎が雨満九〇の夫がるる

宮沢 みどり  
 待ち合はせ薔薇満開のところかな  
 ブラウスの胸のフリルや花柘榴  
 絵画館梅干す菜を立てかけて

大谷 のり子  
 いきなりの夏の日差やかき氷  
 ジグソーの最後のピース夏の富士  
 神宮の百年の森青時雨

なみなみと水張る桶や羊草  
 水無月や亀と亀とが重なつて  
 下向きのひまはりもありこんにちらは



# 行事予定

## ◎九月日帰りバスハイイク

富士山五合目へ

九月の日帰りバスハイイクは富士山の五合目まで行きます。世界遺産に登録されてからは、一般車両での乗り入れは規制されて、下でシヤトルバスに乗り換えなくてはなりません。バスですと、五合目まで直行出来ます。五合目で、散策後、河口湖周辺で食事をし、道の駅に寄って帰る予定です。

天候が悪く、視界も悪い場合は、朝霧高原の富士花鳥園に参ります。

◎日時 九月十三日(日) 九時出発

◎行程 野沢く中央道く大月く河口湖く富士五合目く河口湖付近で昼食く道の駅く野沢

◎費用 一人七〇〇〇円

※参加希望者は八月二十五日までに事務所に

## ◎理事会を開催します

総会、記念式典も無事終了しました。三ヶ月ごとの理事会を左記の如く開きますので、宜しく願います。

◎日時 九月二十六日(土) 十三時

◎場所 下馬地区センター(新しい処です)

◎議題 平成二十七年度半期経過報告



# 秋の研修旅行

一泊二日

## 日光江戸村見学と那珂川苑

栃木県障害者保養センター那珂川苑は、完全バリアフリーの宿として、障害のある人達に親しまれています。当会でも三年前に利用しています。今回は、日光江戸村を散策してから宿に参ります。

翌日は、那珂川沿いに下り、観光ヤナ場で有名な大瀬ヤナで落ち鮎を試食してから東京へ帰ってきます。今月下旬に行くので、変更があるかもしれませんが、ぜひご参加下さい。

◎日時 十月二十四日(土)く二十五日(日)

◎行程 野沢く東北道く佐野SA(休)く宇都宮ICく日光宇都宮線く今市IC下車く121号線く江戸村見学く日光北街道く矢板く52号線く馬頭温泉那珂川苑(泊)宿発く大瀬観光ヤナ(昼)く茂木道の駅く真岡ICく栃木都賀JC東北道く蓮田SA(休)く野沢

◎会費 一人 二万三千円く(宿泊代、バス代、見学料、昼食二回分、高速代、保険代他)

\*今回もチャリティ協会を利用しますが、春の諏訪かんぼの宿で一回使用済みなので、我々引率者が下見等で二回使用している為使えませんので、通常料金になります。

その分、参加者の負担増になります。江戸村の入園料も高いので…。下見である程度、金額が判ると思いますが…。

# 編集後記

昨日の新聞に世界で一番大きい花としてシヨクダイオオコンニャクの花が咲いた！と載っていました。七年に一度しか咲かなくて、臭いが強烈だそうです。神代植物園で預かっていて、開花したそうです。事務所には、色々な花が咲いています。サボテンも三々四種類あって、ピンク、白、黄色とか…。この間、月下美人の花が五つも咲きました。夜六時頃から咲き始め、夜中の十二時に満開になります。昨年は眠くて十一時頃の七分咲きを見て寝てしまいました。今年は見学者？も多く、夜遅くまで賑やかでした。

真赤なハイビスカスも連日咲いています。情熱の花？を髪に挿して似合う様な素敵な女性が、現れるのを待っています…。

無理なようで？ハイ・ブス・カスで我慢してます。



## 「ひまわり通信」77号

2015年8月15日発行

編集 特定非営利活動法人 ヒューマンハーバー世田谷  
 編集責任者 隅 一清  
 住所 世田谷区野沢3-4-18-102  
 TEL 03-3487-5081  
 FAX 03-3422-9281  
 発行人 障害者団体定期刊行物協会